

1. 題名：2型糖尿病を有する胃癌患者に対する幽門側胃切除術後の消化管再建法の糖尿病経過への影響に関する多施設共同後ろ向き観察研究
2. 主研究機関名：京都大学消化管外科
3. 研究責任者：坂井義治
4. 資料・情報管理責任者：坂井義治
5. 共同研究機関：京都市立病院、天理よろづ相談所病院、京都桂病院、京都医療センター、  
県立尼崎総合医療センター、大津市民病院、神戸西市民病院、滋賀成人病センター、  
大阪赤十字病院、西神戸医療センター、姫路医療センター、  
神戸市立医療センター中央市民病院、小倉記念病院
6. 研究内容・目的：2型糖尿病を有する胃癌患者に対する幽門側胃切除術後の消化管再建法が糖尿病の経過に与える影響に関しては十分な情報がなく、京都大学とその外科関連多施設から、2型糖尿病を合併した胃癌に対する幽門側胃切除術の実施内容と治療前後の診療情報を過去にさかのぼって集積し、糖尿病に関する治療結果や有害事象について解析します。診療情報は診療録および各施設の外科データベースより収集します。取得した診療情報に番号を付与し匿名化いたします。
7. 当研究は、京都大学および各病院の倫理委員会の承認を得て行っています。
8. 対象となるかたは該当病院で2005年1月から2016年12月までに、胃癌に対して幽門側胃切除術を行った2型糖尿病を有する患者さんです。
9. 利用する情報・試料としては手術術式の詳細、採血結果などです。
10. 研究期間は2018年12月までを予定しています。
11. 個人が特定できるような情報は一切使用せず、匿名化されたデータベースのみを使用しますが、研究対象とならないことを希望される際は、当教室もしくは該当施設に連絡をすれば情報の削除が可能です。
12. この臨床研究についてご質問があれば、担当医師までお尋ねください。  
お問い合わせは京都大学消化管外科医局：075-751-3111（代）、研究担当：小濱和貴、我如古理規、  
もしくは京都大学相談窓口（医学部附属病院総務課研究推進掛）：075-751-4899、  
(E-mail) [trans@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:trans@kuhp.kyoto-u.ac.jp),  
または、京都医療センター：075-641-9161(代)、研究担当 畑啓昭までお願いします。